

北部地区(秩父)人権教育実践報告会

平成25年7月29日(月)

会場：秩父市歴史文化伝承館

(総参加者数 203人)

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 実行委員会副委員長
 (2) 挨拶 北部教育事務所長
 実行委員会委員長
 秩父市長
 (3) 登壇者紹介
 (4) 閉会の言葉 実行委員会副委員長
 (5) 人権作文の発表・表彰
 ・「なかよしのひみつ」
 ・「弟の笑顔は宝物」
 ・「笑顔という花」
 ・「高齢者と共に生きる」
 ・「見る角度を変えて」
 (6) 表彰 実行委員会委員長



秩父市立尾田蒔小学校 第2学年
 秩父市立荒川東小学校 第5学年
 秩父市立尾田蒔中学校 第2学年
 長瀬町立長瀬中学校 第3学年
 県立小鹿野高等学校 第1学年

2 分科会の概要

分科会名	実践報告	参加者数
人間関係づくり ・子供	○人とかかわりを通して、自分や友達を大切にする幼児の育成 －「3つのめばえ」の効果的な実践方法の工夫－ ○三沢小学校における人権教育の取組 ～自分や友達を大切にする児童を育成する取組～	71人
障害のある人 ・同和問題	○荒川東小学校における人権教育の取組 ～障害のある人の人権を尊重する教育～ ○「同和問題の解消を目指す教育の推進」について	35人
女性(男女平等) ・インターネット	○長若中学校における人権教育の取組 ○インターネットに関する人権教育の取組	29人
高齢者・外国人	○高齢者の人権を尊重する教育の推進 ○外国人との共生に向けた相互理解の推進	29人

3 参加者の意見など

- (1) 「作文発表がとてもよい、感動した。」という感想が大変多かった。また、原稿を見ないで発表した生徒もあり、発表の様子や声の大きさなどについての賞賛の声も数多くあった。
 (2) どの会場でも視聴覚機器を活用し、スライドや動画など、視覚に訴えた報告であり、わかりやすい発表であった。
 (3) 様々な取組について知ることができ、とても参考になったという声や、助言が適切でとてもよかったとの声が数多くあった。